

発議案第4号

学校給食費の無償化を求める意見書について

上記の議案を別紙のとおり、匝瑳市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和6年6月24日提出

匝瑳市議会議長 平山 政利 様

提出者	匝瑳市議会議員	苅谷 進一
賛成者	匝瑳市議会議員	山崎 等
	〃	田村 明美
	〃	林 明敏
	〃	佐藤 悟
	〃	小川 博之
	〃	行木 光一
	〃	都祭 広一
	〃	椎名 勝英
	〃	内山 隼人
	〃	石橋 春雄
	〃	伊東 一成
	〃	近藤 魁人
	〃	石田 勝一
	〃	石田 加代
	〃	増田 正義
	〃	武田 光由

提案理由

発議案第4号

学校給食費の無償化を求める意見書について

本案は、子どもたちの健全な食生活の確立と健やかな成長のために国に学校給食費の無償化を求めるため、地方自治法第99条の規定により意見書を提出したく、別紙のとおり提案いたすものであります。

## 学校給食費の無償化を求める意見書

子どもたちの健康の増進や栄養バランスの取れた食習慣、食文化の継承や自然の恵みを理解するための食の教育が学校給食であり、子どもたちの健全な食生活の確立と健やかな成長のため、学校給食の役割は非常に重要であります。

しかしながら、現在の物価の上昇は、食材費の高騰による学校給食等の食材調達に大きな影響を与えているとともに、子育て家庭の教育費は、学校給食費に限らず、教材費や制服、学用品、修学旅行等の積立金など多岐にわたっており、子育て世代の大きな負担となっております。

本市では、子育て支援策として第3子以降の学校給食費の無償化を実施していますが、千葉県内では第3子以降に限らずに無償化又は自治体の一部負担を始めるなど、自治体間で格差が生じています。早期に自治体間の格差解消を図る必要があり、国民がどこに住んでいても格差が生じることなく、等しく義務教育を受けられるようにすることは、国の責任であります。

また、このほか本市では、令和4年9月から令和5年1月までの5か月間、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して給食費の無償化を実施しましたが、家計を物価高騰が圧迫している現状において、支援は十分とは言えません。

よって、政府においては、早急に学校給食費の無償化を実施するよう、強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年6月24日

千葉県匝瑳市議会議長 平山 政利

内閣総理大臣 岸田 文雄 様

総務大臣 松本 剛明 様

財務大臣 鈴木 俊一 様

文部科学大臣 盛山 正仁 様